



51年目の重点施策

学校長 村越 新

4月8日に、学級編成の発表、対面式、始業式、入学式を終え、令和7年度、51年目の扇小学校が動き出しました。始業式では「校歌に刻まれた歌詞のとおり

りに学校生活を送り、最高の一年にしましょう」と、私は話をしました。



今年度「めざす学校像」は、4点あります。「教師が挑戦する学校」「児童が精一杯学ぶ学校」「保護者が信頼できる学校」「地域が応援する学校」です。自走する子を育てるべき、今年度の重点施策は2点あります。(本校HP「学校ランドデザイン」にも掲載しています)

重点1 ! < ?

重点2 自分 = 他者・集団・社会

重点1 は、知識・理解よりも**思考力**や**探究力**を高めていくというねらいです。「分かった」「できた」よりも「なぜだろう」「次は〇〇をしてみたい」を大事にする、大人の指示通りの行動よりも自分で考えた行動を大事にする、という決意です。

重点2 は、自分と同じように**他者も大事に考えられる子を育てる**というねらいです。「他者を受け入れ、自分の主張もする」、このことで集団の和や絆、探究をつくり出してもらいたいのです。**自立**と**貢献**を両立させる精神を高めていくという決意です。

私たち教職員も「？」を持った子や、自分と他者を同じくらい大事に考える子をできるだけ認めて褒めていき、伸ばしていきたいと考えています。ご家庭でのご協力もお願い致します。

交通事故注意

歩行者は7歳、自転車は16歳が最多 学校慣れた時期に目立つ事故。

上のような見出しの記事がありました。昨年までの5年間の交通事故による死傷者のうち、歩行者の年齢別では小学1~2年生に当たる7歳が3436人いたという発表です。子どもたちが小学校などに入学して慣れてきたころに登下校などで事故に遭っている可能性があり、警察庁は安全に注意を払うよう呼びかけているという記事でした。

新しい生活が始まり、気持ちが浮ついてくる頃です。交通事故には十分に気を付けてもらいたいです。

「飛び出しをしない」「交通ルールを守る」などは、耳にたこができるくらい声かけをお願いします。

通学班編制

ありがとうございました。

4月9日には、通学班編制で多くの保護者の方々にお世話になりました。市内で強盗事件があったこともあり、登校時にも多くの方々が見守っていただいています。重ねて感謝を申し上げます。

この日、下校時には民生児童委員の方々にも見守っていただきました。子供たちは元気よく「さようなら」を言うだけでなく、「いつもありがとう」とお礼を言ったり、ハイタッチをしたりして、感謝の気持ちを伝えていました。



欠席時のお願い

欠席した日に、動画視聴やゲームに没頭してしまい、その楽しさを覚えてしまったことが原因で、深刻な長期欠席に至る児童・生徒が年々増えている状況です。欠席した日のメディアルールを、今のうちから各家庭で作っておいて下さい。お願い致します。

例

- ・保護者不在の時間は、メディアを利用しない
- ・友達が学校で学習している時間は、メディアを利用しない
- ・ゲームやスマホは、保護者が預かっておく
- ・メディアを利用する前に行うことを決めておく
- ・欠席した日は、ノーメディアデーとする